

2. 学生会 大人『あそび かいなす』(しまへ)

9月 10

キャスト

X星人……1
(X) 2

ポケモンの人……1
(ホ) 2

紙ひいつきの人……1
(紙) 2
せみのぬけがらの人……1
(セ) 2
3 2

紙ひいつきの人……1
(紙) 2
3 3 2

せみのぬけがらの人……1
(セ) 2
3 2

一りん車の人……1
(リ) 2

ナレーター……1
2

ボールの人……1
(ボ) 2

ナレーター……1
1

はわどじの人……1
3 2

子ども……1
(チ) 4
3 2 1

ナレーター-1

(まくの前で)

あそびをかいります、で、どういふことでしょう。

あそびをうつたら、「ぐんきょうできるソーメタル」があるのです。
その「ソーメタル」をくびにかけていると、どんなぐんきょうでも、すぐ
にわかるのです。やのかわり、うつたあそびは、もうせつたじに
できなくなるのです。

きみなら、あそびをうりますか。

——まくがあく

(紙ひいつきが、とびでてく)

まくのが、一番よくとんだやお。
よし川くん、すいじね。

(そのようすを、X星人が、見てる。)

きみたち、だれ。なにしてるの。

今、きみたちがやつていた、あそび、うつてくれますか。
え、ひいつきとましを、うつてくれって。
どうじうじう。

うつてくれますか。

うつてくれますか。
べつに、うつてもいいから。

よかったです。そのあそび、かいります。
はい、これがお金です。

(車のへんかわる)

X 3
X 2
X 1
紙 3
紙 2
紙 1
紙 4

「ぐんきゅうあるソーメタル」です。

それが、へんかきていたが、どんなふうが、すべり地図のです。

ほんとお。

(が、「九九」をすりすり擦る。)

(「へそ、ねだ「九九」ながりなごとに、こえるの。」
すくお。)

ひとひ画で書めます。

すくお。

いじですか。

ここよ、かいつまほしなんか。なあんな。

やめつて、そのあやちをやつしてみせこ。

X 1
X 2
紙 3
紙 1
紙 4

（立木にトコだうつしますか。）

あれ、紙にうきが、なへってござ。

（わかじになと画にながひたれ。）

これがたまたまでも、あやめせんかひお。

（かいつまほしなんか。なあんな。）

やめつて、そのあやちをやつしてみせこ。

（立木にトコだうつしますか。）

今、きみたひをついていた、あやち、うつりますか。

え、一りん車あそぶを、うつてくれつて。

どうじつうと。

うつてくれますか。

うつてくれますか。

よかたあ。そのあやち、かこます。

は、これがお金です。

（「一のへんかわる）

なだ、これ。

それを、へんにかけていたが、どんなふうが、すべり地図のだ。

ほんとお。

（「一のが、本をすりすり読む。）

（）や、本読み、すりすり読む。

かしだわ。わたし、こんなにうつめたが、すべり地図のだ。

ひとつ書いておきます。か。

X 1
X 2
X 3
X 4
X 5
X 6
X 7
X 8
X 9
X 10
X 11
X 12
X 13
X 14
X 15
X 16
X 17
X 18
X 19
X 20
X 21
X 22
X 23
X 24
X 25
X 26
X 27
X 28
X 29
X 30
X 31
X 32
X 33
X 34
X 35
X 36
X 37
X 38
X 39
X 40
X 41
X 42
X 43
X 44
X 45
X 46
X 47
X 48
X 49
X 50
X 51
X 52
X 53
X 54
X 55
X 56
X 57
X 58
X 59
X 60
X 61
X 62
X 63
X 64
X 65
X 66
X 67
X 68
X 69
X 70
X 71
X 72
X 73
X 74
X 75
X 76
X 77
X 78
X 79
X 80
X 81
X 82
X 83
X 84
X 85
X 86
X 87
X 88
X 89
X 90
X 91
X 92
X 93
X 94
X 95
X 96
X 97
X 98
X 99
X 100

ボ 1 2 3 4

ボ 4

あれ、ボールが、なくなってしまった。
(あかし) まあと聞こながらたせよ。
(ひみせたせよ)

(ボ) もたちが、みんな『ゾーメタル』をへびにかけて、むずかしいやん
きょうのことを、口々に聞こながり通じてじく
(メタルをかけていない3人が)
ちゅうと、みんな、なわとびだしていしよ。

子 1

子 2

子 3

子 1

子 2

子 3

ナレーター2

あの黒い三人のひとは、遠じうけのかなたにまで、X屋からまたひと
たちです。X屋の子どもたちが、あそびをわすれてしまつて、ぐんぎょう
ばかりしかできません。あきゅうの外でいたいと、あそ
びを、かいにきたのです。

あそびをうちてしまつたあきゅうの子どもたちが、X屋の子どもたちと
おなじように、あそびをわすれてしまつたのです。

ボ 1 2 3

(ボケモノあそびの人、でいてる)
(ボケモノの名前を、つけてじくへ。)

(X星人、それをふしぎそうにみている)

ボ 1

子 1

ボ 2

子 3

ボ 1

子 2

ボ 3

ボ 1

子 2

ボ 3

ボ 1

ひとつこいつでおきますが、うつたあそびは、もう1度と、できません。
じゃあ、ボケモノあそびなんひ。

ほく、べんきょうは、おかあさんにおしゃべりをもらひました。かわいいよ。
そんなメタルいらないよ。

そうだね、ほく、うーうないよ。

(ボケたち、さる)

(X星人たち、うなだれて、たっていふ)

(みんな、でできど、「セミのぬけがら」をはじめると)

(X星人たち、それを見てくる)

(X星人たちをみつけて) あみたわよ。

いっしょにあそぼうよ。

そのあそび、うつてくれませんか。

「べんきょうできるソーメダル」あがまくわい。

どんなべんきょうもできるようにならねばよ。

なにいってるの。ああ、いっしょにあそぼ。たのしごよ。

あそびをかわなくないか、あそべる。

あたりまえだよ。

おしえあひで、みんなであそぶだよ。

山田くん、「セミのぬけがら」のやりかたをおしえてあげてよ。

(「セミのぬけがら」) のやりかたをせつめいする

たのしこから、みんなもいふど、たいいくんであそんでね。

ああ、あそぼ。あそぼお。(X星人たちの手をとつて、みんなであそびだす)

(X星たちも、たのしそうにあそびます。)

(「うたえパンパン」を歌うなか、まぐれしきってごく。)

セ 1 X 2 X 3 X 2 X 1
セ 2 X 1 X 3 X 3 X 2 X 1
セ 3 X 2 X 1 X 3 X 2 X 1
セ 2 X 1 X 3 X 3 X 2 X 1